

第69回新技術活用等現場研修会

1. 日 時 平成30年10月23日(火) 9時～17時

2. 研修内容

[山陰道] 多伎・朝山道路 湖陵・多伎道路
(松江国道事務所)

- ①事業の概要及び進捗状況について
- ②ICT舗装工の取組と3次元データによる出来形管理方法について
- ③多伎・朝山道路小田西地区舗装工事 ICT舗装工
- ④湖陵・多伎道路二部地区改良第8工事 ICT土工
- ⑤湖陵・多伎道路二部高架橋下部工事 下部工
- ⑥湖陵・多伎道路久村地区改良第10工事 ICT土工



今回は、この2つの事業（多伎・朝山道路、湖陵・多伎道路）について、新技術の活用状況等実地による研修を行いました。研修参加者は30名で、以下にその状況を報告します。

今回の研修では、はじめに多伎コミュニティセンターにおいて①鳥根県内における山陰道の整備状況、新技術の活用状況。続いて平成29年度から始まった②ICT活用試行工事（舗装）における3次元データによる出来形管理方法の2題について講義が行われました。

現地に移動しての実地研修では、各工事の工事概要の説明の後、改良工事ではICT土工の各段階の説明が行われ、特にICT建設機械による施工段階においては、実機による説明及び工事の進捗状況について、工事担当技術者から詳しく説明が行われました。

また、下部工事では新技術活用の取組や、工事の進捗状況について工事担当技術者から詳しく説明が行われました。午後からは、時々少雨となりましたが無事予定の研修を終えることができました。

研修会の現場付近では複数の工事が輻輳し厳しい工程管理が求められるなかで、本研修の実施について快く受け入れて頂き、また、現地では丁寧な説明をしていただいた関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

